

採用活動のオンライン化に関するアンケート結果報告書

佐賀大学 キャリアセンター
山内 一祥

佐賀大学キャリアセンターが、2021年1月29日～2月15日にかけて実施した「採用活動のオンライン化に関するアンケート」の結果をもとに、各企業の採用活動のオンライン化の状況および課題について報告いたします。

*アンケートは佐賀県産業人材課の協力を得て、佐賀就活ナビに登録されている約1,000社にメールにてアンケートフォームのURLを送付して実施した。また、佐賀大学キャリアセンターにて管理する就職活動支援システムに登録のある佐賀県内企業約150社にも同様の通知を行いアンケート協力の依頼を行った。

〈結果報告の概要〉

- 従業員規模の大きい企業ほど採用活動のいずれかのプロセスをオンライン化している
- オンライン化した企業の大半は2020年6月中までに対応済
- 会社説明・合同説明会がもっともオンライン化されている
- オンライン化には複数のメリットがあると感じている
- オンラインでの採用活動では、情報の伝達と受け取りに最も課題がある
- 採用の初期から中期のプロセスのオンライン化ニーズが高い
- ヒトとカネがオンライン化の障害となる

【調査概要】

アンケート名称：採用活動のオンライン化に関するアンケート

調査主体：佐賀大学キャリアセンター

調査対象：人事および採用担当者

調査方法：WEB アンケート

調査期間：2021年1月29日～2月15日

有効回答：151社

【回答企業概要】

・業界ごとの企業数		・従業員数別企業数	
農業、林業	0	1～100人未満	68
漁業	0	100～300人未満	41
鉱業、採石業、砂利採取業	0	1000人以上	42
建設業	17	合計	151
製造業	37		
電気・ガス・熱供給・水道業	0		
情報通信業	16		
運輸業、郵便業	5		
卸売業、小売業	18		
金融業、保険業	3		
不動産業、物品賃貸業	3		
学術研究、専門・技術サービス業	9		
宿泊業、飲食サービス業	2		
生活関連サービス業、娯楽業	4		
教育、学習支援業	3		
医療、福祉	15		
複合サービス業（郵便局、協同組合）	4		
その他のサービス業（他に分類されないもの）	12		
公務（他に分類されるものを除く）	3		
分類不能の産業（上記以外）	0		
合計	151		

1. 採用活動のオンライン化への対応状況

①従業員規模の大きい企業ほど採用活動のいずれかのプロセスをオンライン化している

採用活動のオンライン化の状況について、従業員数 300 人以上の企業のオンライン化対応が 64.3%と最も高く、100 人未満の企業が 32.4%と最も低かった。今後の対応可能性を含めた場合（【対応している】と【対応を検討しており実現できそうである】の合算）であっても、従業員数 300 人以上の企業では約 75%、100 人未満の企業では約 45%と 30 ポイントの差がみられる。

表 1. 従業員規模とオンライン化の対応関係クロス表（括弧内は割合）

従業員数 \ 対応状況	い 対 応 し て い な い	だ と 感 じ る こ ろ に 対 応 を 検 討 し て い る が 困 難 に 感 じ て い る	き そ う で あ る こ ろ に 対 応 を 検 討 し て お り 実 現 で き そ う で あ る	対 応 し て い る	合 計
1～100 人未満	23 (33.8)	13 (19.1)	10 (14.7)	22 (32.4)	68 (100.0)
100～300 人未満	6 (14.6)	8 (19.5)	8 (19.5)	19 (46.3)	41 (100.0)
300 人以上	3 (7.1)	7 (16.7)	5 (11.9)	27 (64.3)	42 (100.0)
合計	32 (21.2)	28 (18.5)	23 (15.3)	68 (45.0)	151 (100.0)

②オンライン化した企業の大半は 2020 年 6 月中までに対応済

採用活動における情報解禁である 3 月中までにオンライン化対応した企業が約 35%、面接解禁である 6 月中までであれば約 70%が対応している。さらに、対応次期を従業員数別で見た場合、従業員規模が大きい企業が早期に対応している割合が多いことがわかる。

表 2. オンライン化対応の時期（括弧内は割合）

2020 年 1 月より前から	9 (9.9)
2020 年 1 月から 3 月の間	22 (24.2)
2020 年 4 月から 6 月の間	34 (37.3)
2020 年 7 月から 9 月の間	6 (6.6)
2020 年 10 月から 12 月の間	5 (5.5)
2021 年 1 月以降	8 (8.8)
未定	7 (7.7)
合計	91 (100)

表 3. オンライン化対応の時期（従業員規模別）

	1～100 人未満	100～300 人未満	300 人以上	合計
2020 年 1 月より前から	4	0	5	9
2020 年 1 月から 3 月の間	5	9	8	22
2020 年 4 月から 6 月の間	11	7	16	34
2020 年 7 月から 9 月の間	1	4	1	6
2020 年 10 月から 12 月の間	1	3	1	5
2021 年 1 月以降	7	1	0	8
未定	3	3	1	7
合計	32	27	32	91

2. オンライン化された採用プロセスとオンライン化のメリット・課題

③会社説明・合同説明会がもっともオンライン化されている

従業員規模によらず【会社説明会、合同説明会】は約80%、【一部の面談・面接】は約50%の企業がオンライン化している。さらに、従業員数300人以上の企業では、【1day 仕事体験】および【内定通知から入社までのフォロー】についても約50%の企業がオンライン化している。また、特徴的な事項として、従業員数300人以上の企業では30%程度が【すべての面談・面接】をオンライン化している。一方、【OB/OG 訪問】および【1Dayを除くインターンシップ】のオンライン化は、オンライン化に対応している（あるいは検討中で対応する）企業91社に対して約5%に留まっている。

表4. オンライン化されている採用プロセス (%) (表側の括弧内は企業数) (40%以上に網掛け)

	OB/OG 訪問	インターンシップ (1Dayは除く)	1day 仕事体験 (1day インターンシップ)	会社説明会、合同説明会	応募書類 (エントリーシートなど) の提出	応募書類による選考	一部の面談・面接	すべての面談・面接 (最終面接等も含む)	内定通知から入社までのフォロー	入社手続き等	入社式・入社後研修	その他
1~100人未満 (32)	0.0	9.4	25.0	81.3	46.9	34.4	59.4	3.1	25.0	6.3	6.3	9.4
100~300人未満 (27)	0.0	0.0	3.7	88.9	18.5	14.8	44.4	3.7	22.2	11.1	7.4	11.1
300人以上 (32)	15.6	6.3	50.0	78.1	43.8	25.0	50.0	34.4	56.3	25.0	25.0	6.3
全体 (91)	5.5	5.5	27.5	82.4	37.4	25.3	51.6	14.3	35.2	14.3	13.2	8.8

④オンライン化には複数のメリットがあると感じている

採用活動をオンライン化した企業の55%以上がそれにメリットを感じている。メリットとして考えられるものの中でも、【遠方の候補者との接点が増えた】ことはオンライン化最大のメリットであることが分かる。このメリットは、従業員規模が大きい企業ほど感じられることが分かる。

表5. オンライン化のメリット・デメリット実感 (括弧内は割合)

メリットが大きい	7 (7.7)
どちらかといえばメリットが大きい	44 (48.4)
どちらかといえばデメリットが大きい	19 (20.9)
デメリットが大きい	5 (5.5)
わからない	16 (17.5)
合計	91 (100.0)

表6. オンライン化のメリット (%) (50%以上に網掛け)

	遠方の候補者との接点が増えた	面接などの工数削減・専攻のスピード向上につながった	候補者と気軽に接点を持つことができた	オンラインならではの採用コンテント設計・コミュニケーションができた	候補者の管理がしやすくなった	面接官のフィードバックが管理・共有しやすくなった	メリットはない	その他
1~100人未満 (32)	62.5	25.0	37.5	12.5	18.8	6.3	6.3	12.5
100~300人未満 (27)	74.1	37.0	25.9	3.7	3.7	0.0	3.7	11.1
300人以上 (32)	84.4	53.1	46.9	18.8	6.3	3.1	3.1	6.3
全体 (91)	73.6	38.5	37.4	12.1	9.9	3.3	4.4	9.9

⑤オンラインでの採用活動では、情報の伝達と受け取りに最も課題がある

オンラインで採用活動では、【候補者の印象を正確に把握しづらい】と感じる企業が約80%、【職場の雰囲気伝えることが難しい】と感じる企業が60%を超えていた。また、【選考評価が正しくできているか、判断が難しい】、【面接官が、熱意や想いを伝えづらい】、【システムや通信の不具合等で、スムーズに面接ができない】の項目についても、全体での割合が約30%を超えており、オンラインでの採用活動には複数の課題意識があることが分かる。

表7. オンラインでの採用活動の課題（60%以上に網掛け）

	候補者の印象を正確に把握しづらい	職場の雰囲気を伝えることが難しい	選考評価が正しくできているか、判断が難しい	面接官が、熱意や想いを伝えづらい	採用イベント等において、オンラインならではのコンテンツ設計が難しい	システムや通信の不具合等で、スムーズに面接ができない	面接フローの設計が難しい	その他
1～100人未満 (32)	84.4	68.8	40.6	37.5	31.3	31.3	15.6	6.3
100～300人未満 (27)	81.5	63.0	37.0	40.7	29.6	18.5	0	7.4
300人以上 (32)	78.1	81.3	46.9	31.3	46.9	34.4	6.3	6.3
全体 (91)	81.3	71.4	41.8	36.3	36.3	28.6	7.7	6.6

3. 今後のオンライン化ニーズと障害

⑥採用の初期から中期のプロセスのオンライン化ニーズが高い

従業員規模やオンライン化の対応状況に依らず、採用プロセスの初期段階である【会社説明会・合同説明会】や【応募書類の提出】、【応募書類による選考】、【一部の面談・面接】のオンライン化ニーズが高いことがわかる。

表 8. オンライン化したい採用プロセス（オンライン化対応済み企業）（25%以上に網掛け）

	OB/OG 訪問	インターンシップ（1 Dayは除く）	1day 仕事体験（1day インターンシップ）	会社説明会、合同説明会	応募書類（エントリーシートなど）の提出	応募書類による選考	一部の面談・面接	すべての面談・面接（最終面接等も含む）	内定通知から入社までのフォロー	入社手続き等	入社式・入社後研修	その他	特になし
1～100人未満（32）	12.5	6.3	18.8	43.8	34.4	25.0	28.1	9.4	18.8	21.9	9.4	3.1	15.6
100～300人未満（27）	14.8	3.7	33.3	51.9	25.9	14.8	33.3	7.4	40.7	29.6	11.1	0	7.4
300人以上（32）	21.9	12.5	12.5	21.9	25.0	6.3	18.8	3.1	3.1	18.8	6.3	3.1	25.0
全体（91）	16.5	7.7	20.9	38.5	28.6	15.4	26.4	6.6	19.8	23.1	8.8	2.2	16.5

表 9. オンライン化したい採用プロセス（オンライン化未対応企業）（25%以上に網掛け）

	OB/OG 訪問	インターンシップ（1 Dayは除く）	1day 仕事体験（1day インターンシップ）	会社説明会、合同説明会	応募書類（エントリーシートなど）の提出	応募書類による選考	一部の面談・面接	すべての面談・面接（最終面接等も含む）	内定通知から入社までのフォロー	入社手続き等	入社式・入社後研修	その他	特になし
1～100人未満（36）	5.6	8.3	2.8	36.1	41.7	30.6	44.4	8.3	19.4	13.9	0	16.7	5.6
100～300人未満（14）	0	0	0	21.4	28.6	21.4	35.7	0	28.6	7.1	0	57.1	0
300人以上（10）	10.0	10.0	10.0	70.0	10.0	10.0	10.0	0	10.0	10.0	10.0	20.0	10.0
全体（60）	5.0	6.7	3.3	38.3	33.3	25.0	36.7	5.0	20.0	11.7	1.7	26.7	5.0

⑦ヒトとカネがオンライン化の障害となる

従業員規模およびオンライン化の対応状況に依らず、【システム・ツール導入のための費用】、【システム・ツールが活用できる人材の不足】が障害になると考える企業が25%以上であった。また、【セキュリティに対する心配】についても、100人未満の企業でオンライン化対応済みの企業を除き、25%以上であった。なお、オンライン化未対応企業の特徴として、【目的にあったシステム・ツールが分からない】、【導入の効果が分からない、見込めない】の割合も概ね25%以上であった。

表 10. 採用プロセスをオンライン化する際の障害（オンライン化対応済み企業）（25%以上に網掛け）

	システム・ツール導入のための費用	目的にあったシステム・ツールが分からない	システム・ツールが活用できる人材の不足	セキュリティに対する心配	導入の効果が分からない、見込めない	適切なアドバイザーなどがいない	課題は特になし（なかった）	その他
1～100人未満（32）	25.0	12.5	31.3	18.8	25.0	15.6	15.6	3.1
100～300人未満（27）	37.0	7.4	37.0	33.3	11.1	11.1	14.8	3.1
300人以上（32）	37.5	6.3	28.1	43.8	9.4	0.0	28.1	6.3
全体（91）	33.0	8.8	31.9	31.9	15.4	8.8	19.8	12.5

表 11. 採用プロセスをオンライン化する際の障害（オンライン化未対応企業）（25%以上に網掛け）

	システム・ツール導入のための費用	目的にあったシステム・ツールが分からない	システム・ツールが活用できる人材の不足	セキュリティに対する心配	導入の効果が分からない、見込めない	適切なアドバイザーなどがいない	課題は特になかった	その他
1～100人未満 (36)	38.9	41.7	30.6	30.6	30.6	16.7	11.1	5.6
100～300人未満 (14)	35.7	35.7	42.9	42.9	42.9	35.7	7.1	7.1
300人以上 (10)	50.0	20.0	50.0	30.0	40.0	10.0	20.0	0.0
全体 (60)	40.0	36.7	36.7	33.3	35.0	20.0	11.7	5.0